

## 政策評価調書（個別票1）

## 【政策ごとの予算額等】

政策名		生活困窮者に対し適切に福祉サービスを提供するとともに、地域社会のセーフティネット機能を強化し、地域の要援護者の福祉の向上を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	VII-1-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	2,856,121,804	2,887,388,450	2,937,709,050	2,954,697,772	2,999,687,673
	補正予算（千円）	-22,695,078	3,834,619	-58,462,281	0	
	繰越し等（千円）	40,143,200	-14,239,432	14,239,432		
	計（千円）	2,873,569,926	2,876,983,637	2,893,486,201		
執行額（千円）		2,840,888,345	2,858,706,165	2,833,757,070		
政策評価結果の概算要求への反映状況		平成27年度はモニタリングのみ実施しており、当該結果を踏まえ、引き続き施策を実施するために必要な経費を適切に要求している。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	生活困窮者に対し適切に福祉サービスを提供するとともに、地域社会のセーフティネット機能を強化し、地域の要援護者の福祉の向上を図ること					番号	VII-1-1		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	生活保護等対策費	医療扶助に必要な経費	1,345,462,153	1,377,327,178	-
	●	2	一般	厚生労働本省	生活保護等対策費	介護扶助に必要な経費	70,164,605	72,883,968	-
	●	3	一般	厚生労働本省	生活保護等対策費	生活保護に必要な経費	1,538,565,009	1,548,650,247	-
	●	4	一般	厚生労働本省	生活保護等対策費	生活保護等対策の推進に必要な経費	506,005	826,280	-
	小計						2,954,697,772	2,999,687,673	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	>
	○	2					<	>	>
	○	3					<	>	>
	○	4					<	>	>
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	>
	◇	2					<	>	>
	◇	3					<	>	>
	◇	4					<	>	>
	小計								
合計						2,954,697,772	2,999,687,673		

## 政策評価調書（個別票1）

## 【政策ごとの予算額等】

政策名		社会福祉に関する事業に従事する人材の養成確保を推進すること等により、より質の高い福祉サービスを提供すること				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	VII-2-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	34,932,530 <15,208,831>	37,687,350 <10,022,310>	37,038,404 <7,915,158>	35,700,246 <7,319,446>	35,154,209 <16,004,120>
	補正予算（千円）	3,139,298 <1,344,510>	-54,195 <14,850,127>	846,348 <8,674,650>	0 <0>	
	繰越し等（千円）	0 <11,375,431>	0 <-5,329,593>	-846,429 <4,454,439>		
	計（千円）	38,071,828 <27,928,772>	37,633,155 <19,542,844>	37,038,323 <21,044,247>		
	執行額（千円）	37,904,772 <19,078,698>	37,310,994 <18,091,858>	36,890,586 <20,331,969>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		社会福祉事業施設等貸付事業利子補給金について、実績評価による今後の方向性を踏まえ、見直しを行っている。その他の経費についても、実績評価結果を踏まえ、引き続き施策を実施するために必要な経費を適切に要求している。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	社会福祉に関する事業に従事する人材の養成確保を推進すること等により、より質の高い福祉サービスを提供すること					番号	VII-2-1	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項			27年度当初予算額	28年度概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	社会福祉諸費	福祉サービス提供体制の確保に必要な経費	35,051,575	34,512,574	-627,165	
	●	2	一般	厚生労働本省	社会福祉諸費	福祉サービス提供体制確保の推進に必要な経費	648,671	641,635		
	●	3								
	●	4								
	小計							35,700,246	35,154,209	-627,165
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	社会福祉施設整備費	社会福祉施設等施設整備に必要な経費	< 3,197,254 >	< 9,789,396 >		
	○	2	復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	社会福祉施設等施設整備に必要な経費	< 630,000 >	< 2,469,467 >		
	○	3					< >	< >		
	○	4					< >	< >		
	小計							<3,827,254> の内数	<12,258,863> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人福祉医療機構運営費	独立行政法人福祉医療機構運営費交付金に必要な経費	< 3,492,192 >	< 3,745,257 >		
	◇	2					< >	< >		
	◇	3					< >	< >		
	◇	4					< >	< >		
	小計							<3,492,192> の内数	<3,745,257> の内数	
合計							35,700,246 <7,319,446> の内数	35,154,209 <16,004,120> の内数	-627,165	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	社会福祉に関する事業に従事する人材の養成確保を推進すること等により、より質の高い福祉サービスを提供すること				番号	Ⅶ-2-1	(千円)
事務事業名	整理番号	予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
		27年度当初予算額	28年度概算要求額	増△減額			
社会福祉事業施設等貸付事業 利子補給金	● 1	5,303,182	4,676,017	△ 627,165	△ 627,165	金利差（逆ザヤ）の縮小により減額要求を行った。	
合計					△ 627,165		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		戦傷病者、戦没者遺族等に対して、援護年金の支給、療養の給付等の援護を行うこと				
評価方式		総合(実績)事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	VII-3-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	24,836,038	21,831,776	18,816,173	16,420,802	15,048,637
	補正予算（千円）	-542,200	-752,331	-634,171		
	繰越し等（千円）	400,953	15,748	8,689		
	計（千円）	24,694,791	21,095,193	18,190,691		
執行額（千円）		24,259,526	20,779,635	18,002,563		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>戦没者遺族等に対する援護年金の支給、戦傷病者に対する療養の給付等については、戦傷病者、戦没者遺族等が高齢化し、施策の対象者は減少しているものの、引き続き着実な援護の実施が求められていることから、対象者の減少を踏まえながら、必要な経費を要求している。</p> <p>昭和館及びしょうけい館については、戦傷病者、戦没者遺族等の経験した戦中・戦後の国民生活上の労苦を広く次世代に継承する必要があるため、引き続き着実な効果が得られるよう、必要な経費を要求している。</p> <p>※平成25年度に実施した実績評価に基づき記載している。</p>				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		戦傷病者、戦没者遺族等に対して、援護年金の支給、療養の給付等の援護を行うこと				番号	Ⅶ-3-1		(千円)	
		予 算 科 目				予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額				
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	遺族及留守家族等援護費	遺族及び留守家族等の援護に必要な経費	16,420,802	15,048,637		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計							16,420,802	15,048,637	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							16,420,802	15,048,637		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		戦没者遺骨収集帰還事業等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉すること				
評価方式		総合 <b>実績</b> 事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	VII-3-2
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	2,033,789	2,005,556	2,266,709	2,493,276	3,136,196
	補正予算（千円）	0	0	0	0	
	繰越し等（千円）	433,440	0	-3,672		
	計（千円）	2,467,229	2,005,556	2,263,037		
執行額（千円）		2,405,460	1,877,957	2,179,437		
政策評価結果の概算要求への反映状況		戦没者の遺族が高齢化するなか、未だ多くの戦没者遺骨が海外に残されている現状を鑑みると、一柱でも多くの戦没者遺骨を早期に収容することができるよう、戦没者遺骨収集帰還事業等の促進を図る必要があることから、そのために必要な経費を要求することとした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	戦没者遺骨収集帰還事業等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉すること				番号	VII-3-2		(千円)	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	予算額			政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
						27年度 当初予算額	28年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	戦没者慰霊事業費	戦没者遺骨収集帰還事業等に必要な経費	2,493,276	3,136,196	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						2,493,276	3,136,196	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<
	○	2					<	>	<
	○	3					<	>	<
	○	4					<	>	<
小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<
	◇	2					<	>	<
	◇	3					<	>	<
	◇	4					<	>	<
小計									
合計						2,493,276	3,136,196		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		中国残留邦人等の円滑な帰国を促進するとともに、永住帰国者の自立を支援すること。				
評価方式		総合 <b>実績</b> 事業	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	VII-3-3
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	1,750,574	1,564,814	1,437,423	1,335,626	1,352,387
	補正予算（千円）	0	0	0	0	
	繰越し等（千円）	50,512	169,500	16,992		
	計（千円）	1,801,086	1,734,314	1,454,415		
執行額（千円）		1,736,346	1,430,239	1,360,854		
政策評価結果の概算要求への反映状況		平成26年度における実績評価においては、主要な指標の目標を達成できており、目標達成との判定を受けていることから、政策目標の達成に向けて、引き続き中国残留邦人等の円滑な帰国の促進や永住帰国者の自立の支援に必要な経費を要求することとした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		中国残留邦人等の円滑な帰国を促進するとともに、永住帰国者の自立を支援すること。				番号		Ⅶ-3-3		(千円)	
		予 算 科 目				予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計			
整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額					
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	中国残留邦人等支援事業費	中国残留邦人等の支援事業に必要な経費	1,335,626	1,352,387			
	●	2									
	●	3									
	●	4									
	小計							1,335,626	1,352,387		
対応表において◆となっているもの	◆	1									
	◆	2									
	◆	3									
	◆	4									
	小計										
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>	
	○	2					<	>	<	>	
	○	3					<	>	<	>	
	○	4					<	>	<	>	
	小計										
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>	
	◇	2					<	>	<	>	
	◇	3					<	>	<	>	
	◇	4					<	>	<	>	
	小計										
合計							1,335,626	1,352,387			

## 政策評価調書（個別票1）

## 【政策ごとの予算額等】

政策名		旧陸海軍に関する人事資料を適切に整備保管すること及び旧陸海軍に関する恩給請求書を適切に進達すること				
評価方式		総合(実績)事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	VII-3-4
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	424,353	365,854	348,121	360,110	282,893
	補正予算（千円）	0	0	0	0	
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	424,353	365,854	348,121		
執行額（千円）		349,364	326,057	314,135		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>旧陸海軍人事関係資料等については、経年劣化による損傷が激しいことから、電子化（データベース化）することにより、資料の永続的保管を図っている。これら資料は、援護年金の支給や戦没者の慰霊事業などの援護関係業務に使用しているところ、データベース化により必要な名簿情報等の検索を迅速に行うことができ、業務効率化にも寄与している。このため、引き続き旧陸海軍人事関係資料等の電子化に必要な経費を要求している。</p> <p>恩給請求書の進達業務については、対象者数は徐々に減少しているものの、その重要性和請求者の高齢化に鑑み、迅速かつ適切な対応が求められる。このため、引き続き恩給請求書の進達業務に必要な経費を要求している。</p>				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		旧陸海軍に関する人事資料を適切に整備保管すること及び旧陸海軍に関する恩給請求書を適切に進達すること				番号	VII-3-4		(千円)	
予 算 科 目						予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額				
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	恩給進達等実施費	恩給進達及び人事資料の保管等に必要経費	360,110	282,893		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計							360,110	282,893	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	>	
	○	2					<	>	>	
	○	3					<	>	>	
	○	4					<	>	>	
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	>	
	◇	2					<	>	>	
	◇	3					<	>	>	
	◇	4					<	>	>	
	小計									
合計							360,110	282,893		